

第234回講演会・第185回研究会

主催 愛知県
(公財) 科学技術交流財団
包装食品技術協会

ご案内

日時： 2024年2月22日(木) 13時00分～16時30分
場所： あいち産業科学技術総合センター 食品工業技術センター 大研修室
〒451-0083 名古屋市西区新福寺町2-1-1 TEL052-521-1320

シンクロトロン光の食品産業への利用

主催者の挨拶： 13:00～13:05

あいちシンクロトロン光センター 所長 國枝秀世氏

演題1： 13:05～14:35

シンクロトロン光の原理と食品分野での利用

あいちシンクロトロン光センター
産業利用アドバイザー 東博純氏

内容：

シンクロトロン光センターは、運用開始から10年が経過し、様々な分野で利用されています。食品分野でも、XAFSによるガスバリア包材評価、清酒酵母への照射など多くの分析、処理に利用されるようになりました。

本講演では、シンクロトロン光の原理、分析手法と幾つかの利用例を紹介します。

演題2： 14:45～15:45

アイリスオーヤマの放射光への取り組み — おいしさを「見る」—

アイリスオーヤマ株式会社
応用研究部サブリーダー 藤村洋氏

内容：

弊社アイリスオーヤマ(株)は主力事業の一つである「米事業」を中心に2019年から放射光を利用してきた。炊飯器、パックご飯のおいしさを追求する中、放射光を使って「ご飯のおいしさを見る」取り組みについて紹介する。また、ご飯以外の放射光測定事例にも触れる予定である。あわせて放射光を利用するに至った経緯や企業としてどのように放射光を活用してきたか、放射光測定へのアプローチについても紹介する。

演題3： 15:50～16:30

食品工業技術センターでのシンクロトロン光利用例

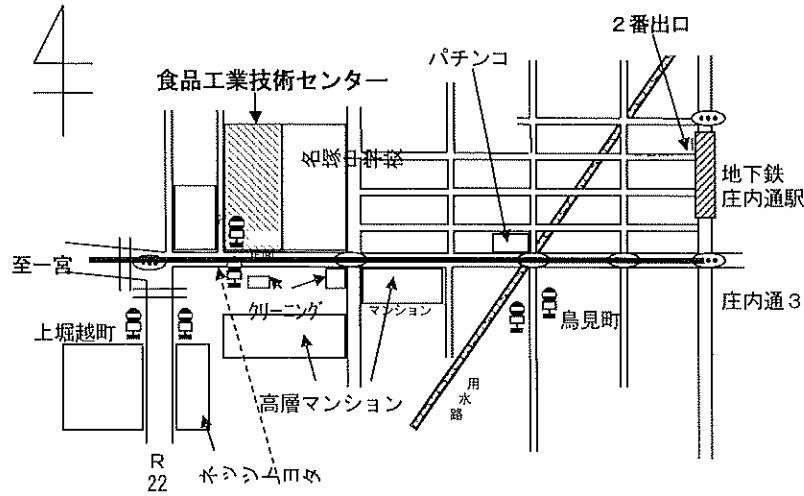
○ 事例1 シンクロトロン光による包装材料の劣化評価

保蔵包装技術室 主任研究員
鳥居貴佳氏

○ 事例2 シンクロトロン光による清酒酵母の育種

食品工業技術センター センター長
山本晃司氏

定員：先着60名
 参加費：無料
 申込先：包装食品技術協会 事務局：〒451-0083 名古屋市西区新福寺町2-1-1
 あいち産業科学技術総合センター 食品工業技術センター内
 TEL 052-521-1320 FAX 052-521-1323
 会場案内：食品工業技術センターには、飲料水の自動販売機はありませんのでご注意ください。



東向き走行しか、センターに入れません。

○ 交通案内

- ・地下鉄：
 - 名古屋駅、栄方面から地下鉄東山線「伏見」乗換え
 - 鶴舞線（犬山、上小田井方面行き）「庄内通」下車、2番出口 西へ徒歩 約12分
- ・市バス：
 - 名古屋駅方面（名古屋駅バスターミナルから）
 - 5番のりば名駅11号系統（名西橋経由循環名古屋駅行）「上堀越町」下車、徒歩約3分
 - 6番のりば名駅13号系統（中切町行き、上飯田町行き）「鳥見町」下車、徒歩約6分
 - 栄方面から（オアシス21）
 - 1番のりば栄25号系統（名塚中学行き、名西橋行き）「上堀越町」下車、徒歩3分
- ・タクシー：名古屋駅から約20分
- ・駐車場：51台

..... キリトリセン

包装食品技術協会 宛
 FAX 052-521-1323

第234回講演会・第185回研究会 参加申込書

(会 社・団体名)：
 所 在 地：
 連絡担当者： (氏名) (所属)
 (TEL) (FAX)

会 員	非会員	参加者 氏名	所 属 部 署

*2024年2月15日(木)までにメールまたはFAXにて申し込みください。